

# 樋口あゆ子平和祈念

## ピアノリサイタル & フルートの響き 2019

～長崎原爆投下から74年～  
1843年製名器プレイエルで作曲家の神髄を奏で祈る



フルート  
萩谷康一



ピアノ  
吉川由利子



●写真提供 日本コロムビア 撮影 武藤章●

### 第1部 長崎・詩の朗読

武満徹 雨の樹  
古関裕而 ～ 樋口あゆ子 長崎の鐘

### 第2部 (フルートの祈り)

C. シャミナード コンチェルティーノ Op. 107

F. プーランク ソナタ

第一楽章 アレグロ マリンコニコ

第二楽章 カンティレーナ

第三楽章 プレスト ジョコーソ

カール・フィリップ・エマヌエル・バッハ  
フルート コンチェルト ニ短調

第一楽章 アレグロ

第二楽章 ウン ポコ アンダンテ

第三楽章 アレグロ ディ モルト

### 第3部 (ショパンの神髄と樋口あゆ子の世界)

ゲストコーナーあり・当日発表

ショパン マズルカ作品 33

ソナタ第3番作品 59

樋口あゆ子 美しい命 2019～平和の感謝と鎮魂の祈りを捧げる

(曲目は都合により変更される事があります。何卒ご了承下さいませ。)

**8月9日(金)** 19時開演 (18時30分開場) **タカギクラヴィア松濤サロン**  
チケット: ¥3,300 全席自由

主催: T & Kクラシックス

協力: タカギクラヴィア(株)  
アコールヴィブレ(株)

後援: (一社)全日本ピアノ指導者協会

◆チケット販売お問い合わせ◆  
タカギクラヴィア(株) 03-3770-9611

### アクセス

- ◆ JR・東横線・地下鉄「渋谷駅」より徒歩10分
- ◆ 京王井の頭線「神泉駅」より徒歩3分
- ◆ 渋谷駅西口より  
「ハチ公バス～上原・富ヶ谷ルート」にて  
2つ目、「松濤美術館入口」下車すぐ。

<http://takagiklavier.com/>



●松濤サロン: 渋谷区松濤1-26-4

●無印駐車場はございませんので、お近くのコインパーキングをご利用下さい。



タカギクラヴィア株式会社  
information\_tki@takagiklavier.com  
TEL: 03-3770-9611 FAX: 03-3770-9610



## 8月9日平和祈念ピアノリサイタル&フルートの響き公演御挨拶

### 樋口あゆ子

私は、長崎原爆投下からちょうど25年後の8月9日、兵庫県に生まれました。

8月9日は、私にとって「生命」の日です。「生命」は「平和」との共存により繁栄していくもの。そう信じて、2003年から毎年、この日に「鎮魂の祈りを捧げる平和祈念ピアノコンサート」を開催して来ました。

このコンサートを開始してしばらくは、被爆をされた方から「音楽を通して戦争の恐ろしさ、命の尊さを若い人達に伝えて欲しい」と熱いメッセージを毎年のように頂きました。今年は本公演の17回目の開催であり、公演当日の使用ピアノはタカギクラヴィア(社)が所有する1843年製名器ブレイエルで作曲家の神髄を奏で祈るというテーマで、ご来場の皆様へ極上のひと時をお届けさせていただきます。更に、第2部では、4年前から賛助出演して頂いているフルーティスト萩谷康一氏と、ピアニスト吉川由利子氏に平和への願いを込めたフルートの響きをお届け頂く事にもなりました。8月9日当日は、子供から大人まで、世代を超えて、祈り、心からの演奏が御霊となる事を願うばかりです。

～タカギクラヴィア(株)著～

8月9日公演使用:タカギクラヴィア所有 ショパン国際ピリオド楽器コンクール認定楽器ブレイエルについて～

2018年よりポーランド・ワルシャワにてショパン国際ピアノコンクールに、第1回ショパン国際ピリオド楽器部門が開設されるなど、ここ数年、楽本来の表現を重視する風潮が高まってきました。その曲が書かれた時代の楽器で演奏することによって、作曲家の意図した解釈に近づくことができ、より深い理解に繋がることは明白です。1843年といえば、まだショパンが33歳で存命していた時代。1843年製のブレイエルで綴るオリジナルのショパンの本質に迫りながらも、当時のサロンさながらの密接な空間をお楽しみいただけます。



写真提供 日本コロムビア 撮影 武藤章

## ピアニスト 樋口あゆ子 Ayuko Higuchi 経歴

故・中村絢子氏に師事。

第39回毎日新聞社全日本学生音楽コンクール中学全国1位。

第17回全日本指導者協会ピティナ・ピアノコンペティション特級ソログランプリ・文部科学大臣賞、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻研究科在学中、第10回ポルトガル・ポルト市国際音楽コンクール第1位、明治安田生命文化財団奨学生として留学し、飛び級にてパリ・エコールノルマル音楽院演奏家課程審査員満場一致卒。

93年ポルトガル・ポルト市ポリホールにてカーメン・ゴレミノフ指揮ポルト市交響楽団とショパンピアノ協奏曲第1番を、94年オムリ・ハダミ指揮同交響楽団とベートーヴェン「皇帝」を共演。その後ポルトガル、スペイン、ポーランド、フランス各国でリサイタル、オーケストラとの共演でヨーロッパ楽壇デビュー。

95年第31回ソニーミュージックファンデーション主催「今日の演奏」デビューリサイタルシリーズで東京文化会館、大阪いずみホールにてリサイタル開催し日本楽壇デビュー。2006年、New Yorkカーネギーホール・リサイタルにてアメリカデビュー。

アジアでは、2004年からベトナムの子供たちとの触れ合いコンサートを行っており、それが日越政府に認められ、2008年に皇太子徳仁親王臨席の元開催・日越国交35周年記念国家プロジェクト「VIETNAM FESTIVAL 2008」より、毎年同公演で日本を代表するクラシックピアニストとしてピアノリサイタル開催。

2010年日本楽壇デビュー15周年を迎え、OECD日本政府代表部主催、フランス・パリ・リサイタルツアーを行い、大成功を収めた。

CDは日本コロムビアDENONよりショパンとリストピアノ名曲集「ソウル・オブ・ザ・ピアノ」「ラフマニノフ、ガーシュウィン、ベトナム民謡」をリリース。

現在、毎週土曜日18:45～19:00FM横浜「ピアノワイナリー響きのクラシック」パーソナリティ。

日本を代表するクラシックピアニストの一人として、年間約50回の音楽活動を行っている。

2015年11月日本ベトナム外交樹立40周年記念・第2回日越ピアノフェスティバル音楽総監督就任。

2015周年日本楽壇デビュー20周年を迎え、本8月9日公演～2016年3月迄、東京浜離宮朝日ホール、大阪ヒビキミュージックサロンリブス、名古屋次ホール公演と記念ピアノリサイタル全国4か所を開催し、絶賛された。

2018年1月日越外交樹立45周年記念・日本国外務省後援・第3回日本ベトナムピアノフェスティバル日本公演を総音楽監督・実行委員長として就任し、両国の若手ピアニスト2名を選抜招聘し、開催した。

2019年3月日越外交樹立45周年記念・日本国外務省後援・第3回日本ベトナムピアノフェスティバルベトナム公演を開催し、本公演模様は、ベトナム国営テレビVTVにてベトナム全国にて放送された。

### フルーティスト 萩谷康一 Koichi Hagiya

国立音楽大卒業後渡独。シュツツガルト音楽大大学院卒。国家演奏家資格修得。現在CD「恋の鶯」クラウン徳間ミュージック販売(株)より全国発売中。FM横浜～響きのクラシック～には、「萩谷先生の初めてのラジオフルートレッスン!」生演奏とトーク、準レギュラーで出演中。

### ピアニスト 吉川由利子 Yuriko Yoshikawa

国立音楽大ピアノ科卒、20年北米・中米・南米に在住。黒沼ユリ子氏(VI)の伴奏者として、日本大使館主催文化交流演奏会にて、メキシコ・パナマ・ヴェネズエラ等、南米各国でのコンサートやTVに出演。帰国後、萩谷康一氏とアンサンブル活動、CD「恋の鶯」全国好評発売中、FM横浜ピアノワイナリー番組萩谷康一氏のピアノ伴奏で準レギュラー出演中。

## ベトナムと日本を音楽でつなぐピアニスト!

# 樋口あゆ子 ラフマニノフ、ガーシュウィン、ベトナム民謡 発売中

《収録曲》1. 愛の喜び(クライスラー=ラフマニノフ) 2. リラの花 3. 前奏曲(鐘) 4. ピアノ協奏曲第2番～第2楽章 ピアノ独奏版(安良岡章夫:編曲) 5～7. ピアノ・ソナタ第2番(以上:ラフマニノフ作曲)/ 8. アイ・ガット・リズム 9. ラブソフィー・イン・ブルー(以上:ガーシュウィン作曲)/ベトナム民謡ファンタジー(安良岡章夫:編曲) 世界初録音! 10. 南懐歌 11. 米太鼓 12. 流れる雲 13. 黒毛馬の傘の歌

★樋口あゆ子(ピアノ) ■録音:2011年5月4～6日 相模湖交流センター CD●COCQ-84899 ¥3,000(税込)

DENON



NIPPON COLUMBIA CO., LTD.

